

授業改善プラン

特別支援教科（ 体 育 ）

学力調査・定期考査・生徒の授業アンケート・授業の様子から分析して作成する。改善策として ICT の活用を導入するものは**太字**

	観 点	1 学期	2 学期		3 学期	小中一貫の 取組
		今年度の取組 昨年度の課題から	分析	具体的な改善策	改善プランの評価 来年度に向けて	
全 学 年	知識・技能	生徒一人一人の実態把握をし、簡単な内容から少しずつ達成していくことを意識した指導を行う。	細かく実態把握し、基本的な運動を繰り返し行うことで基礎体力の向上につながった。	基礎的なトレーニングを継続して行い、更なる体力の向上に努める。日頃から挑戦できる課題を設定し、集中して取り組める環境をつくる。 動画を用いて動作確認 などを行う。		
	思考力・判断力 表現力	目標を細かく分け、自己の課題を把握しやすくし、改善に向けて取り組む。	簡単な目標を設定することで、見通しをもって取り組むことができた。どうすればもっとうまくいくのかを考えて向上心を持って取り組むことができた。	細かく目標を設定し、達成感を継続して味わえるように導く。どうすればもっとうまくいくのかを考える機会を与える。 記録をデータとして残し、今後の指針にする。		
	主体的に学習に 取り組む態度	生徒の実態に合ったルールや方法を考えて、全員参加型のアクティビティを行う。	生徒の実態に合ったルールやゲームを設定することで、主体的に取り組むことができた。	引き続き生徒たちが主体的に取り組めるようなアクティビティを設定し、楽しさを感じられるようにしていく。 動画に合わせてダンスを踊れるようにする。		

カリキュラムマネジメントの視点から
他教科の履修内容と関連している事項に留意して単元を設定していく。